



東北大学



Prudential

平成 28 年 6 月 6 日

報道機関各位

東 北 大 学  
プルデンシャル財団

## 東北大学地域イノベーションプロデューサー塾の卒塾生に対する 事業化資金の助成

～米国プルデンシャル財団助成金 2016 年度の交付者が決定～

東北大学では 2012 年度より震災復興支援プロジェクトの一つとして「地域イノベーションプロデューサー塾（以下「RIPS」という。）」を開講し、経済復興を支援するビジネスリーダーを育成してきました。

本塾の卒塾生に対する事業化資金として、2014 年度から米国に本拠地を置く世界最大級の金融サービス機関であるプルデンシャル・ファイナンシャル・インクの社会貢献事業を担うプルデンシャル財団から、3 年間（2014 年度～2016 年度）で約 1 億円の支援を受けることとなりましたが、この度、本助成金の 2016 年度交付者が決定し、下記により交付式を行いますのでお知らせします。ぜひご参集・ご取材いただき、紙面・番組等で取り上げていただけますようお願いいたします。

この助成金は、震災後の救援、復興、生活再建の支援を目的としてプルデンシャル財団が行ってきた約 6 億円を超える支援の一部です。プルデンシャル財団からの支援は、「地域イノベーションプロデューサー塾」の卒塾生による革新的な事業計画に対して、2014 年度より 2016 年度までの 3 年間にわたり、年間 3,000 万円、総額 9,000 万円の「事業支援金」として贈られます。「事業支援金」は、宮城、岩手、福島の前 3 県を中心とした地域経済を牽引するような地元企業の革新的な事業活動に活用され、内発的な経済復興に貢献しています。

東北大学は東日本大震災の発生直後に、復興活動の先導役として災害復興新生研究機構を設置しました。以来、同機構は 8 つの復興プロジェクトを実施しています。そのひとつである地域産業復興支援プロジェクトでは、大学院経済学研究科の地域イノベーション研究センターの主導のもと、東北地方の産業や文化の再生を支援するための研究が行われています。「地域イノベーションプロデューサー塾」も同プロジェクトの中で運営されており、経済を強くする新しい地元企業の育成を手掛けています。

記

日時：平成 28 年 6 月 10 日（金） 16 時～

場所：東北大学片平キャンパス（別添地図参照）

エクステンション教育研究棟 6 階 セミナー室

※ご取材に際しては、6 月 9 日（木）17：00 までに別添取材申込票を FAX（022-217-6266）宛にお送りください

## 2016 年度プルデンシャル財団助成金交付者

2016 年度プルデンシャル財団助成金は、一次審査（書類審査）、二次審査（外部審査委員会委員による面接審査）を経て、次の 5 社事業に対し交付を決定しました。

交付者名	会社名	所在地	事業名	事業概要	助成金額
さくらいてつや 櫻井 鉄矢 (34)	(株)仙台買取館	宮城県 仙台市	サムライアロハ事業 ～東北から世界へ～	古物市場において安価で取引される「中古着物」を、乳幼児を抱える専業主婦の内職によって「反物」として解してもらい、その「反物」を南相馬市の縫製工場及び障がい者施設で「アロハシャツ」に加工して国内外で販売する事業。	500 万円
おびかつよし 小尾 勝吉 (37)	愛さんさん 宅食(株)	宮城県 塩釜市	介護人材育成プログラム による軽度障がい者の雇用創出・継続事業	軽度の障がい者を介護人材研修生として受け入れ、指導役のフォローの下、訪問介護や通所介護等の業務に従事させつつ、研修を実施し 3 年かけて指導役（有資格者）に育成する事業。	900 万円
ます のぼる 升 遷 (30)	(株)ミトカン	宮城県 仙台市	東北地方の中小企業（で働きたい学生）のための採用・就活ムービーアプリ「SciMoo!!TOHOKU」	「動画」と「人の魅力」に特化した採用（就職）アプリを活用し、企業側は社長の熱意、社員の働く姿を学生に伝え、学生側は、面接等で伝えきれない思いやキャリア・活動を伝え、双方をマッチングさせる事業。	500 万円
くりやかつよし 厨 勝義 (37)	(株)アイローカル	宮城県 女川町	Kawaii で世界に！見た目と香りで癒す「アロマキューブ」の開発によるブランド創出、地域雇用創造事業	地域の特産品（海藻、シルク等）を使用した小型のアロマ石鹸「アロマキューブ」（雑貨）の製造・販売事業。	500 万円
ありがやすひろ 有賀 靖浩 (36)	ありがとう リサイクル(株)	岩手県 花巻市	日本で使用されなくなった中古サッカーシューズを海外に販売する事業	プロ仕様の中古サッカーシューズを再生し、海外（ブラジル、東南アジア）のプロ及び予備軍となる選手に販売する事業。	600 万円

## <参考>

### プルデンシャル・ファイナンシャル・インクについて

プルデンシャル・ファイナンシャル・インク（ニューヨーク証券取引所上場：ティッカーシンボル PRU）（総預かり運用資産約 1 兆億ドル/2016 年 3 月 31 日現在）は、金融業界をリードする企業として、米国、アジア、ヨーロッパ、ラテン・アメリカの拠点で活動しています。プルデンシャルの多様かつ多才な社員は、生命保険、年金、退職関連業務、投資信託、資産運用など、幅広い商品とサービスの提供を通じて、個人および法人のお客様の資産を守り、育てるお手伝いをしています。米国において、プルデンシャルを象徴する「ロック」ロゴは、一世紀以上に渡って強さ、安定、ノウハウ、そしてイノベーションを表してきました。更に詳しい情報は、<http://www.news.prudential.com/> をご覧ください。

### プルデンシャル財団について

プルデンシャル財団は、人々が、衣食住などの基本的なニーズを満たし、質の高い職業に就き、資産を築き、よりよい地域社会を築いていくためのお手伝いをしております。人々がこのような生活をめざすに当たり、金銭的・社会的な障壁となっているものを取り除くために、社会の体系的な変化を提唱していきたいと考えております。また、プルデンシャル財団は戦略的投資家として長期的にコミットし、助成と投資プログラムという2つの分野で目に見える結果を生み出すことをめざしております。

### ◆プルデンシャル財団の支援の概要

目的	RIPS 卒塾生が策定する革新的な事業計画資金を助成することにより、新たな雇用の創出や地域企業の事業革新のロールモデルを導出し、地域経済の活性化及び早期の震災復興の実現に資する。
	RIPS 卒塾生が実施責任者となって事業を行う被災3県および東日本大震災で被災した会社。
	・総額：3年間に100万ドル（約1億円） ・助成件数：年間3～5件／助成金額：年間3,000万円程度 ※1事業あたり最大1,000万円
選定方法	一次審査：書類審査／二次審査：外部審査委員会による審査 ※2016年度審査委員長：守本東北経済産業局長
支援期間	2014年度～2016年度の3年間 ※東北大学が採択事業者に対して定期的にコンサルティング等の支援を行う。
	東北大学は採択された事業の進捗状況や成果等を定期的にモニタリングし、プルデンシャル財団に報告する。

以上

本件に対するお問合せ先：

◆「地域イノベーションプロデューサー塾」について

東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター  
地域連携推進室長 富澤 辰治

TEL:022-217-6265 FAX:022-217-6266 E-mail: [rips@econ.tohoku.ac.jp](mailto:rips@econ.tohoku.ac.jp)

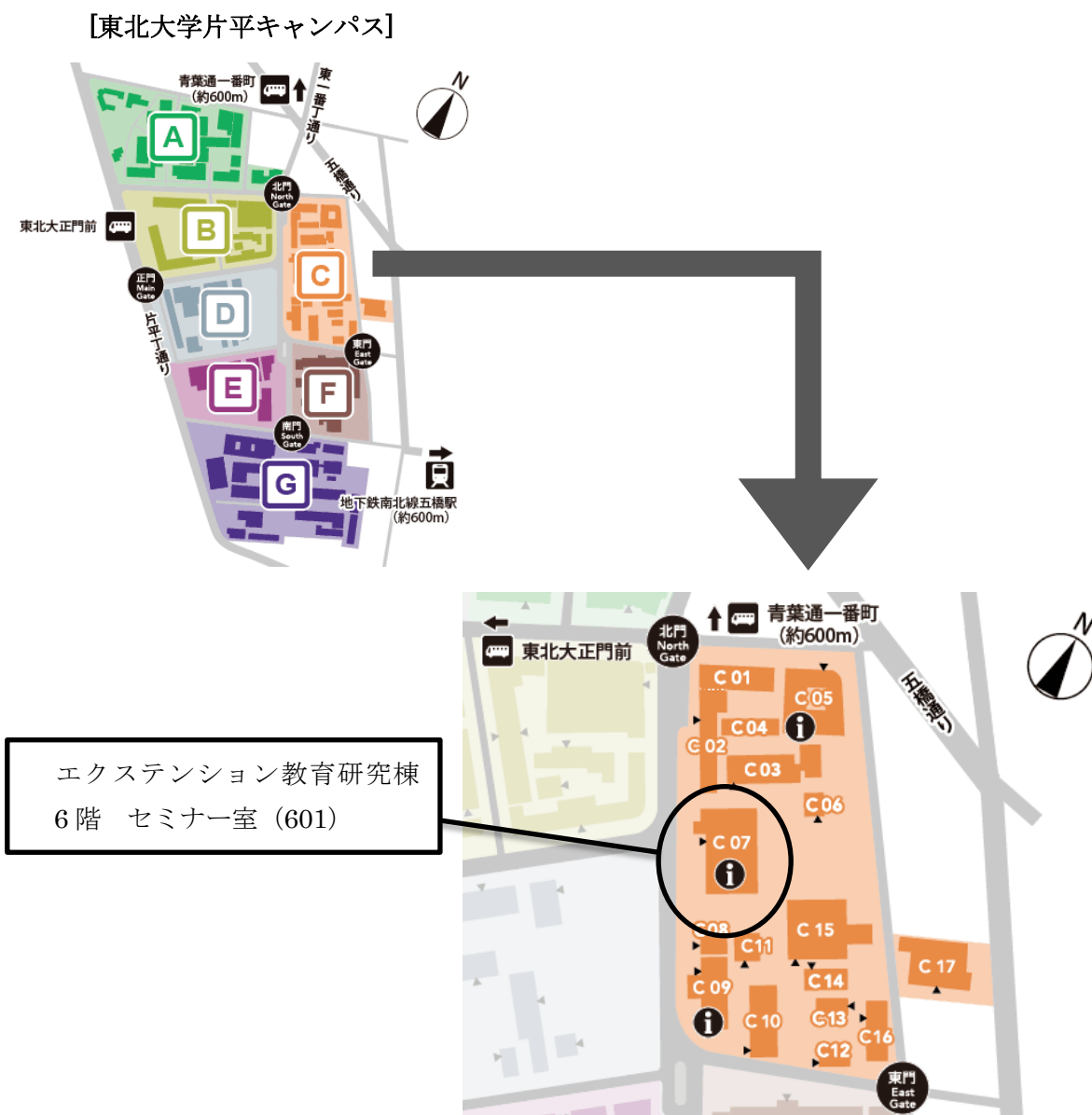
◆プルデンシャル財団およびその支援について

プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社  
高濱 良治 TEL:03-5501-6407

◆米国プルデンシャル財団について

プルデンシャル・ファイナンシャル・インク  
グローバルコミュニケーションズ Lisa Villareal TEL: +1-973-367-2503

《会場案内図》



エクステンション教育研究棟  
6階 セミナー室 (601)

**F A X 番号 : 022-217-6266**

## 取材申し込み票

御取材に際しては下記F A Xにて、

6月9日(木) 17:00 までに御返信ください。

**米国プルデンシャル財団助成金 2016 年度交付式**

日 時 : 平成 28 年 6 月 10 日 (金)

16 : 00 ~ 16 : 30

会 場 : 東北大学片平キャンパス

エクステンション教育研究棟 6 階

セミナー室 (601) (別添地図参照)

御社名 : \_\_\_\_\_

御所属 : \_\_\_\_\_

御芳名 : \_\_\_\_\_

媒体名 : \_\_\_\_\_

御連絡先 : \_\_\_\_\_

電話 : \_\_\_\_\_ F A X : \_\_\_\_\_

Email : \_\_\_\_\_